

看護学部 履修モデル(2013年度以降入学者)

	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件単位数
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
教養科目	ホスピタリティ論(2) 対人関係論(1) 英語Ⅰ(2) 言語表現Ⅰ②								7単位
	人間理解 人間性心理学(2)	頭脳と学習②							4単位
	社会理解	社会調査法②							2単位
	環境理解	循環型社会論②							2単位
	外国語 基礎中国語Ⅰ①	基礎中国語Ⅱ①							2単位
	基礎ゼミナール(1)								1単位
小計	11単位	7単位							18単位
専門基礎科目	個人・家族の理解 家族社会学(1)	生涯発達論(2) 患者学①	精神保健(1)				ヒューマンセンシティブリティ①		6単位
	集団・地域の理解 ボランティア論①	社会福祉学(1) 公衆衛生学(2)	疫学(2) 保健統計学(2) 保健医療福祉行政論③※ 保健医療と法(1)						9単位 11単位※
	健康の理解	形態機能学Ⅰ(2) 形態機能学Ⅱ(1) 形態機能学Ⅲ(1) 病理学(1) 感染・免疫学(1) 臨床栄養学(1)	病態治療学Ⅰ(1) 病態治療学Ⅱ(1) 病態治療学Ⅲ(1) 臨床薬理学(1)						11単位
	小計	3単位 2単位※	12単位	10単位 11.5単位※	1.5単位※			1単位	26単位 28単位※
専門分野	支援基礎看護分野 看護学概論(2) 看護とコミュニケーション①	ヘルスアセスメントⅠ(1) 生活援助技術(2) 基礎看護実習(1)	ヘルスアセスメントⅡ(1) 療養援助技術(2) 看護過程論(1)	看護理論(1) 看護倫理(1) 家族看護論(1) 看護援助実習(2)					16単位
	成育支援看護分野			母性看護学概論(2) 小児看護学概論(2)	母性看護学支援論(2) 母性看護学実習(2) 小児看護学支援論(2) 小児看護学実習(2)				12単位
	療養支援看護分野		成人看護学概論(2) 老年看護学概論(2)	精神看護学概論(2) 成人看護学支援論Ⅰ(2) 成人看護学支援論Ⅱ(2) 老年看護学支援論(2) 在宅看護学概論(2)	精神看護学支援論(2) 成人看護学実習Ⅰ(3) 成人看護学実習Ⅱ(2) 老年看護学実習(3) 在宅看護学実習(2)			療養支援看護実習(2)	32単位
	健康支援看護分野		公衆衛生看護学概論(2)	公衆衛生看護学活動Ⅰ(2) 公衆衛生看護学活動Ⅱ(2)	公衆衛生看護学活動Ⅲ② 公衆衛生看護学実習Ⅰ②	公衆衛生看護学活動Ⅳ① 公衆衛生看護学実習Ⅱ③	公衆衛生看護学活動Ⅴ① 公衆衛生看護学管理論①		6単位 16単位※
小計	3単位	4単位	9.5単位	23.5単位	13単位 15単位※	11単位 14単位※	5単位※	2単位	66単位 76単位※
統合科目	看護とホスピタリティⅠ(1)			リハビリテーション看護論①			看護研究方法(2) 安全管理論(2) 看護管理論(1) チーム医療論①	看護学の動向と課題(1) 災害看護論(1) 国際看護論(1) 看護総合演習(1) 総合実習(2) 卒業研究(2)	16単位
小計	1単位			1単位			7単位	7単位	16単位
総計	41単位 40単位※		44単位 47単位※		24単位 29単位※		17単位 22単位※		126単位 138単位※

注:()内数字は必修科目の単位数、○内数字は選択科目の単位数を示す。
モデルに示すような科目の単位数修得により、看護師の国家試験受験資格が取得できる。

赤字で記した科目の単位数を修得することで、看護師に加えて保健師の国家試験受験資格が取得出来る。その際の取得単位数は、赤字※で示す通り。
また、保健師課程選択者は、赤字科目の修得により卒業要件を満たすため緑色の科目の履修を必要としない。